

Vol.05 建設女子の 本音!

土木技術者女性の会
サポーター

株式会社アイサスは土木技術者女性の会サポーターとして、土木の仕事に携わる土木系女子を応援しています。今回は、京都府の建設業に従事されている谷口様と山本様の本音にせまります!



吉村建設工業
株式会社
谷口 徳恵様

工程を先回り
できた時の喜びが
やりがい!!!



リフレッシュ方法は、おいしい
居酒屋さんを見つけてお酒を
飲むことです!



私は、建設業で働き始めて3年目です。現在、京都市西京区総合庁舎新築工事で施工管理を担当しています。実は前職では、官公庁で入札関係の仕事をしていました。プロポーザル運営をする中で、たくさんパースや図面を見る機会があり、そのうち大きな建物に魅力を感じ、建てる側として建設業に携わりたいと思い現在の仕事に転職をしました。

現在のやりがいは、工程を先回りできた時です。そのために、繰り返し工程表・図面・現場を見ます。翌日に打合せがある際は事前情報を用意しておくことを心がけています。担当している現場では、翌日の事前準備として毎日行っている夕礼が白熱し、2時間が経過していることもあります。

数年前、建設業では女性の求人がなく、就職活動中に選択肢として考えることもできませんでした。今は、建設業で働く女性が増えてきています。ぜひ、女性の皆さんにも選択肢としてあることを知っていただきたいです。

これからは、子育てと仕事を両立するために試行錯誤しながら、建設業で活躍をしていきたいと思っています!

私は建設業で働き始めて24年目になります。土木・建築の現場管理を経て現在は、大阪ガスネットワーク株式会社様の外管工事の現場管理をしています。建設業で働きたいと思ったきっかけは、幼い頃、父が電気技術者として携わった現場を嬉しそうに話す様子を見て、孫の代まで残る大きい構造物を作る仕事に携わりたいと思ったからです。

この仕事は、竣工後、現場関係者と健闘を称えあえた時や地域住民の方から温かい言葉をかけて頂いた時などにやりがいを感じます。現場では、計画時の苦労や外仕事ならではの暑さ、寒さがあり大変ですが、大きい構造物が完成した時の喜び・達成感を味わうことができます。暑い時には、地域住民の方から「体調に気を付けてね!」と励まされることで暑さが一瞬吹き飛びます(笑)

また、自分が現場にいることで「明るい雰囲気になるね!」と言われるのはとても嬉しいです。これからも周囲に良い影響を与える存在でいたいと思います。

建設業で働くことは、人との助け合いや気遣いを大切にできる人へと成長すると思います!これから、建設業で働く仲間が増えることを期待しています。

孫の代まで
残る大きい構造物
を作りたい!!!

公成建設
株式会社
山本 麻実様



現場では、汗をかいても落ちにくい
ファンデーション「カネボウライブリー
スキン ウェア」を愛用しています!

アイサスより
一言コメント

お2人は、取材でお会いするのが初めてでしたが、楽しくお話しをして、取材終了後には連絡先の交換をしていました。今後もアイサスチャンネル発刊を通して、建設業で活躍されている人と人をつなげる架け橋となれるよう活動を続けて参ります。